

2010 SEA GULL FC

会報



Vol.45



「2010年 全日本サーフ東京協会キス投げ釣り大会」にて
参加者の皆さん・プロジェクトの皆さん、お疲れさまでした。

1. 全日本サーフ東京協会キス投げ釣り大会

やすよし

5月30日「全日本サーフ東京協会キス投げ釣り大会（兼：名人戦・オープン大会）」が南房平砂浦で開催されました。開始時は雨中の大会となりましたが、日頃の心がけが良いためか、途中からは雨も上がり始め一時は薄日も射すようなお天気でしたが釣果は激シブ状態(TOT)。

そのような中で根がかりゾーンで巧みな竿捌きを見せてピンポイントを攻め 2 位にダブルスコアに近い数を釣り上げ一人気を吐いた江戸前 S 会長のベテラン鏡味さんが見事に「東京協会名人位」を射止められました。又、我がシーガルFCのTsubuちゃんが底力を発揮して2位に入る大健闘。



フグを釣ってもこの笑顔、スーさん強行軍お疲れさま。



事故防でモデルになるTsubuちゃんです。

一般参加では komaki さんと Yoshinaga さんがデッドヒートの同匹数でしたが、重量計測でKomakiさんが1位に輝きました。事故防・海岸クリーンアップも皆様のご協力で行うことができました。プロジェクトを担当された『江戸前サーフ』の皆さん、大変お疲れさまでした。

【次ページに見事2位になったTsubuちゃんの釣行記を掲載しました。】



海浜のクリーンアップ作戦も無事完了、たくさんのゴミを回収しました。

1-2. Tsubu ちゃん釣行記

円谷政弘

協会キスの前日は生憎仕事。体力回復のため早目に到着し現地でしっかり睡眠を取るため、井上会長と10時には我が家を出発し、12時には到着して爆睡。おかげで体調は万全。天気は、昨年と同様の雨でしたのでツ抜けできるか不安でした。平砂浦はポイントが遠いときがあるため、ポイントが近いことを祈っていました。

今回、私は根のきつい場所に入りました。隣には、フロンティアサーフの長谷川さんです。雨の中あまり期待しないで1投目。何かまだわかりませんが激しくアタリが出ています。まるで夏の爆のようです。あげると正体は大きめのフグ。針がかなりなくなっていました。キスが1尾ついてます。ちょっと期待がふくらみましたが、その後もフグの10分の1位の確率でキスがぽつぽつ釣れます。針の消耗が激しくあつという間に50本。とりあえずの目標は「ツ抜け」ですが、時合いも終わりフグもおとなしくなると同時にキスも釣れなくなりました。

この時点で8尾。残りの時間は1時間半です。長谷川さんは遠くの釣れているポイントに移動しましたが、私はこの根際で待つことにしました。5mほど移動して投げるとアタリが…。キスの2連です。同じポイントにもう一度キャスト。1尾。次は2尾。その後、群れが移動したためにアタリが途絶えたところで終了しました。最終匹数は13尾でまあまあ自分の予想よりは少し釣れた感じでした。ほかの方の情報を聞くと結構釣れているほうでベスト10位はいくかな?という感じで検量すると、協会の2位、総合でも5位の良い成績でした。この順位は9年ぶりの成績です。入釣場所により大きく差が出ることになりましたが私にとっては大変うれしい大会でした。

2. 第92回全日本サーフキス釣り選手権大会

全キスは荒天続きの中で非常に厳しい大会になり、シーガルでは唯一 Tsubu ちゃんがキス狙いの仕掛けでクロダイ(41.9cm)を釣り上げて、協会カレイ・協会キス・全キスの3大会連続で好成績を収めて終了しました。他魚部門全国72位は立派。さすが大物師ですなあ。



ちなみに釣り場は左の写真の場所。腰痛のため、405FX-Tと405EX-Tの2本竿。キス仕掛けのFX-Tに来たのですごい引きだったとのこと。三浦のこの場所は追い強風でよく飛び、波も穏やかだったそうです。

3. 7 月度ミニ例会

やすよし

7 月度例会は、会長・Tsubu ちゃん・スーさん・私の 4 名のみ参加というミニ例会になりました。24 日～25 日という予定でしたが、皆さんお仕事で多忙のため実釣は 25 日に日が変わる頃からとなりました。会長・スーさん・私の 3 名は原海岸、Tsubu ちゃんは釣友と大瀬崎方面に入釣しました。原海岸での夜釣りはゴミと潮流との戦いとなり、ドラグが鳴るたびに「大物か？」と期待を持たせてくれましたが、上がってくるのは大きな



これは誰だ？

ナイロン袋のみ。夜明けとともに青物狙いの皆さんが続々来られましたので場所を移動し尺ギス狙いに変更しましたが、近場にも居るはずのキスちゃんも今日に限って 6 色以上の遠投をかけないとダメらしいとのこと。そんな中でもさすがは会長さん。7 色付近から本日最長寸の 20.2 cm を釣り上げました。私はというと未だ暗い中で釣ったキスちゃん 16 cm 1 尾のみ。でも、シーガル FC 休会中のジゴロウさんも駆けつけて久しぶりに私達とともにルアー

竿を出して青物 GET。楽しい例会になりました。最後に会長夫人から冷たい飲み物を差し入れていただき「ご馳走様でした。」

4. 「大阪組」ガンバル！

1. 「シマノジャパンカップ投げ」関西大会（葛野浜）で、ときねえさん（森本富君子さん）がレディス賞を受賞しました。
2. 「スーパーバトルカップ投げ」静岡 A 大会（原）で、前年レディス賞のときねえさんは並みいる強豪を退け今年もレディス賞を連続受賞しました。
3. 「スーパーバトルカップ投げ」鳥取大会（弓ヶ浜）で、森本(光)さんが 12 位でブロック大会の出場権を獲得しました。

【編集後記】



ニュースやワイドショーで既にお馴染みの「シヨクダイオオコンニャク」という世界最大級の花が、我が家にほど近い植物園で7月23日、19年ぶりに開花しました。

開花1週間以上も前からテレビで全国的に放映されたため、植物園は押すな押すなの大混乱。折からの熱波と混雑で倒れる人も出て救急車も出動。ついには最終入場時間4時のはるか前に危険を理由に入場券の販売ストップ。

私は後援会の終身会員なので会員証を見せるだけで4時少し前に入場して写真を撮影してきました。さぞや良い香りが・・・と思いましたが、肉の腐ったような臭いでガッカリ。お騒がせオオコンニャクの開花でした。

やすよし

全日本サーフクラブ対抗キス釣り選手権大会が、去る7月11日京都府京丹後市にて開催されました。参加総数は、89チーム・250名。大会に大釣りなしのジックスを破り一人で3kg. 超の釣果も・・・爆やで～！

優勝の高知協会合同チームは7.9kg、25位でも約3.3kg、シーガルAチームは井上会長と鈴木美さんの二人の釣果は3.25kgで26位。シーガルBチームも森本夫妻の二人で69位と健闘。【やすよしは夏風邪ひいて東京で天井見上げてボケかましてました。アホやな～！

こんなとき行かんでいつ行くん？ グヤジーデスウ(w__- ; ウゥ・・・)

なお、個人の部では鈴木さんが36位、井上会長が44位と健闘しました。

東京からクラブ対抗に初参加された鈴木美さんの楽しい楽しい『北丹後釣り行記』は、お仕事の関係で次号に掲載の予定です。乞う！ご期待！！！！！！